

◆平成 28 年度経営発達支援事業 評価報告

- ・経営発達支援事業検討委員会 平成 29 年 6 月 13 日（火）午前 10 時～午前 11 時 15 分
- ・参加者 本杉会長、山本副会長、栗山副会長
岩坪委員（学術博士）、大石委員（中小企業診断士）、
市役所商工企業課 植田係長、中田主任
事務局

1. 地域の経済動向調査に関すること（指針③）

地域の経済状況を調査し、当地域の特性、小規模事業者が抱えている課題を抽出し、販路開拓、新商品開発の推進に必要な情報を収集分析し、小規模事業者にとって有益な情報を提供するため実施する。

（事業内容）

28 年度においては、全国商工会連合会が定めている「小規模企業景気動向調査」を会員 20 件で実施。調査には業種別景況、売上、仕入単価、採算、資金繰り前期対比等を掲載。これらの報告書を必要に応じ巡回訪問等の際に経済動向情報などを提供した。

（実績）

評価：D

支援内容	H28 目標	H28 実績
景気動向調査	100	20
地域内経済レポート発行	1	0

2. 経営状況の分析に関すること（指針①）

巡回・窓口調査により、小規模事業者が置かれている経営状況を把握し、外部環境並びに内部実態を踏まえ今後の活路を見出すために分析を実施する。

（事業内容）

28 年度においては、「事業計画（経営計画）作成セミナー」「経営革新講座」等の開催を実施し、財務分析、経営状況把握の必要性などの説明を行い、自社の経営状況内容を確認した。

（実績）

評価：A

支援内容	H28 目標	H28 実績
巡回訪問（1 人当り）	280	338
各種セミナー開催	5	3
経営状況分析	15	16

3. 事業計画策定支援に関すること（指針②）

地域経済動向調査結果及び業種・業態別の経営課題を踏まえ、課題解決できるよう支援を行う。その際、小規模企業の専門性を十分に把握し成長出来る事業計画の作成を促

す。また創業希望者の知識向上を図り、創業計画の策定支援を行う。

(事業内容)

28年度においては、「事業計画（経営計画）作成セミナー」「経営革新講座」「創業セミナー」等の開催を実施、事業計画立案の重要性、必要性などの説明を行い、自社の事業計画を作成した。

(実績)

評価：A

支援内容	H28 目標	H28 実績
事業計画作成支援	5	52
セミナー・説明会の開催	2	3

4. 事業計画策定支後の実施支援に関すること（指針②）

「各種セミナー」参加者などが作成した「事業計画・創業計画」に対し、実現を可能にしつつ持続的発展を図るため伴走型支援を行う。

(事業内容)

28年度においては、「事業計画（経営計画）作成セミナー」「経営革新講座」「創業セミナー」等に参加した事業者が作成した「事業計画」「創業計画」についてのフォローアップを実施した。

(実績)

評価：A

支援内容	H28 目標	H28 実績
他機関支援策周知等によるフォローアップ	5	52

5. 需要動向調査に関すること（指針③）

需要動向調査を実施し、消費者の動向と小規模事業者に与える影響について把握する。事業を継続していくためには需要動向に基づいた商品・サービスの提供が求められる。新たな需要を掘り起こすため商談や販路開拓の進め方などキメ細かく支援する。

(事業内容)

28年度においては、会員内より「牧之原ブランド認定商品」などを募集し7社の「まきのはらブランド」認定商品を選定した。11/27に開催した「まきのはら産業フェア」会場内において認定商品の試験販売等を実施、後日アンケート内容等について7社に報告、事後の取組みについての打合せなどを実施した。

(実績)

評価：A

支援内容	H28 目標	H28 実績
モニター会開催	1	1
” 参加事業者数	2	7

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること（指針④）

需要動向調査を実施し、消費者の動向と小規模事業者に与える影響について把握する。事業を継続していくためには需要動向に基づいた商品・サービスの提供が求められる。新たな需要を掘り起こすため商談や販路開拓の進め方などキメ細かく支援する。

（事業内容）

28年度においては、「販路開拓セミナー」を1回実施、その他出展については、県連合会、全国商工会連合会が運営するアンテナショップへの出展、ビジネスマッチングフェア、いわた産業振興フェア、FOODEX JAPAN2017などへの出展支援を行った。

（実績）

評価：A

支援内容	H28 目標	H28 実績
販路開拓セミナー開催	1	1
展示会、商談会等参加事業者	2	19

7. 地域経済の活性化に資する取組

空き店舗対策と出張商店街事業の実施

既存店と協働しながら商店街を活性化させるため、空き店舗内で「ふるさと名物」などを展示、販売しPRする。また高齢者向け「出張商店街事業」を継続実施する。

（事業内容）

28年度においては、「軽トラ市」会場において女性部が完成させた「マキティーカレー」の試食、販売などを実施した。「出張商店街事業」においては、地域公民館を活用し実施した。その他「まきのはら産業フェア」「さがら湊食堂」などを実施した。

（実績）

評価：A

支援内容	H28 目標	H28 実績
商店街活性化会議	6	4
軽トラ市	5	5
しずなみ市	5	1
まきのはら茶づけ協力店	40	30
まきのはら産業フェア	0	1
さがら湊食堂	0	2

【委員からの意見】

- ・平成28年度よりスタートした「経営発達支援計画」、初年度となる今年度、一つの項目で目標値を達成することが出来なかった。達成できなかった項目における検証を行うとともに、目標値の妥当性についても議論し、次年度においては全ての項目で目標値が達成できるよう取組まれたい。
- ・補助金などの支援メニューも多々あるが、補助金を申請する以前の「経営課題の抽出（後継者問題、事業承継など）」を解決するような支援メニューを検討されたい。

- ・小規模事業者の売上向上に貢献できるような牧之原として特徴のある「商品」や「メニュー」の開発をし、全国に向けて発信されたい。
- ・各種支援メニューを活用できないような小規模事業者に対しての支援を積極的に展開されたい。

【行政からの意見】

地域活性化には地元商工会の存在は欠かせないものがある。これだけ沢山の事業を行っていることについては敬意を表したい。職員一人一人が真剣に小規模事業者の活性化への取り組みが伺える。牧之原市として本年6月「中小企業・小規模企業振興基本条例」を制定予定であり、商工会の協力なくして地域活性化、企業活性化は図られないため、今後も協力をお願いしたい。